



理解を深めるために 知っておきたいこと



このマークを知っていますか？



耳マーク 聞こえが不自由なことを示したり、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表す。

ヒアリングループマーク 補聴器や人工内耳に内蔵されるTコイルを使って利用できる施設・機器であることを示す。



聴覚障害者マーク 聴覚障がいにより、免許に条件を付されている人が運転する車に表示する。

手話マーク 手話でのコミュニケーションを求めたり、手話対応ができることを示す。



筆談マーク 筆談でのコミュニケーションを求めたり、筆談対応ができることを示す。

ヘルプマーク 外見からわからなくても援助や配慮を必要としていることを示す。



コミュニケーション方法はいろいろある！



口話

口の動きで伝えます。大きく開けてはっきりと話します。



筆談

紙などに文字を書いて、伝えます。



空文字

空中に文字を書いて伝えます。



手話

手や指、体の動きや表情で伝えます。

手話を通じて共生社会を考えるセミナー

手話落語を通じて学んだことについて落語家が講演をします。

とき 11月2日(火)、14時～15時30分
ところ サンウェルぬまづ多目的ホール
定員 150人(先着順)
講師 古今亭菊千代さん(落語家)
申込方法 9月12日(月)、9時から氏名、連絡先をファクスまたは電話で



☎055-934-4830 FAX055-934-2631

障がいのことに関する相談窓口

聞こえないことや、聞こえない人の家族、友人、同僚など、悩み事がある場合はお気軽にご相談ください。

とき 平日、8時30分～17時15分
☎055-934-4833 FAX055-934-2631

☎055-934-4830 FAX055-934-2631

市内で行われている手話講座に足を運ぶと、手話で和気あいあいと話す人たちの姿があります。輪の中心にいるのは、補聴器を付けている安井さんです。
幼い頃の発熱で両耳の聴覚を失ったという安井さん。現在の活動や仕事について、お話を聞いてみました。

手話は私も勉強中です」と表情豊かに話す安井さん。沼津市聴覚障害者の会や手話サークル若葉友の会のメンバーとして活動し、自身も手話を学ぶ傍ら、聴者にも教えているそうです。
手話を通して交流の幅が広がったという安井さんは、「一人だと退屈な手話の勉強も、仲間と一緒に楽しく身に付けられます。手話っていろんな人の間で共通の言葉になり得るので、聴者もろう者も気軽に親しんでもらえたら、もっと距離が近くなるんじゃないかな」と話してくれました。

仲間と一緒に学びながら
手話で交流を深めよう



聴覚障がいのある安井さん(真ん中)と手話サークルの皆さん

風通しがよく
活躍できる環境がある

安井さんは、市内の重電メーカーに勤め、社内インフラを支えています。周りの人が口話や筆談、肩を叩いて情報を知らせるのが日常の風景です。
同僚の平田さんは「この分野の経験が豊富なので、いつも頼りにしているんです。特別なことをしているつもりはありません。みんないろんな方法で安井さんとコミュニケーションを取っています。明るく、社内では愛されキャラなんです」と話します。
「困った時には仲間や上司が相談に乗ってくれ、必要な配慮をしてくれるのがありがたいです。みんなに感謝される仕事でやりがいもあり、充実しています」と話す安井さんの笑顔から、良好なコミュニケーションの大切さが伝わってきました。



安井さんに聞いた 助かること 嬉しいこと 3つ

会議の内容などの文字起こし

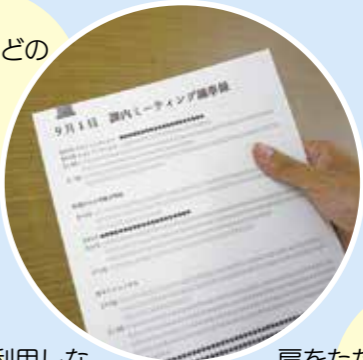
ありがとう

チャットを利用しながらのコミュニケーション

すみません

肩をたたいたり視界に入っ話しかける

はい



聴覚障がいのある人と関わる時は、知識や経験不足から不安や戸惑いを感じる人もいます。しかし、それは相手も同じではないでしょうか。
今回取材した二人は、明るく取材に応じてくださり、自身の障がいと向き合いながら、自ら発信して周囲の協力を得ていました。周りの人も必要な配慮をして、お互いにより関係を築いている様子が印象的でした。
二人は口を揃えて「聞こえないことに気付かれない」と様々な出来事を教えてくれました。皆さんがまちなかで話しかけても気付かれない時、放送に反応していない人がいた時、もしかしたら聞こえないのかもしれないと想像してみると、日常生活の中に様々な困難や障壁があることに気付くことができるかもしれません。
今回の特集をきっかけに、一人ひとりが思いやりを持って気を配るなど、相手にできる配慮を考へることが、本市が目指す「だれもが自分らしく、お互いを思いやり、ともに生きているまち、ぬまづ」の実現に繋がるとは思いませんか。



☎055-934-4830
FAX055-934-2631